

2012年8月1日

ワイエム証券株式会社

お客様 各位

ノルウェー輸出金融公社の格付に関する発表について

平素は格別のお引き立てをいただき厚く御礼申しあげます。

さて、7月31日付にてムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク（以下「Moody's」）よりノルウェー輸出金融公社の格付に関する発表がありましたので、その内容につきご報告申しあげます。

【Moody'sによる格付に関する発表の内容】 (2012年7月31日現在)

Moody's		(ご参考) スタンダード&プアーズ・ レーティングス・サービス
変更前	変更後	
格付：Ba1 ウォッチ：格下げ方向	格付：Ba1 アウトルック：弱含み	格付：BB+ アウトルック：弱含み

【Moody'sによる格付に関する発表の内容】

- Moody'sは、格下げ方向で見直しを行っていたノルウェー輸出金融公社の発行体格付をBa1に据え置くことが妥当であると判断した。同社が独占的な地位を占めてきたノルウェーの輸出金融業界に対する信用供与業務を新会社に移行させるノルウェー政府の決定が、結果的にノルウェー輸出金融公社の信用力低下につながるという見方から、Moody'sは2011年11月22日付で格下げの発表(Aa3からBa1)を行うとともに、格下げ方向での見直しを継続していた。
- 今回の判断の根拠としては、同社のノルウェーの輸出金融業界に対する新規信用供与業務が廃止されたことにより貸付残高は減少していくものの、同社は十分に業務管理を遂行することが可能という見方によるものである。加えて、主要株主による外部流動性の供給が同社の安定性に寄与するものとみている。
- 資本市場へのアクセスが限定されることや、上記ビジネスの移行に伴う法的なリスク（例えば債務に対するデフォルト宣言のリスク）は引き続き残るため、長期債務格付に対する見通しは「弱含み」とする。

※ 今回の Moody's が公表した格付けは、無登録格付となります。無登録格付の説明につきましては、当社のホームページの「無登録格付に関する説明書」をご参照下さい。

当社では、ノルウェー輸出金融公社の動向について引き続き注視していく所存です。今後とも引き続きご愛顧を賜りますようお願い申しあげます。